

カヌー・スラロームセンター コースレイアウトの変更について

公益社団法人 日本カヌー連盟
第1強化部

東京オリンピックを機に建設されたカヌー・スラロームセンターは、開設から3年が経過し、カヌースラローム関係者のみならず、パドルスポーツを愛好する多くの方々に親しまれています。

この度のコースレイアウト変更に際し、日本カヌー連盟第1強化部は、カヌースラローム競技における選手の競技力向上を目的として、ナショナルトレーニングセンター（NTC）および指定管理者（協栄）と連携し、以下の通りコースレイアウトの監修・アドバイスをを行いました。

今回のコースレイアウト変更では、流速を速くし、エディの種類を増やすことで、新たな流路への対応技術の習得を促進し、変化への対応力を高めることを目指します。

第1強化部としては、選手の競技力の更なる向上に取り組むとともに、カヌースラロームの魅力をより深く体感していただける環境を整えることを目指すとともに、今後も皆様とカヌースラロームの発展に貢献していきたいと考えております。

カヌースラロームを楽しみ、技術を磨きながらともに成長できる場を提供できることを心から願っています。